

第 3 6 期 決 算 公 告

2024年 5 月30日

大阪市北区堂島二丁目4番27号
株式会社ジーンズ・カジュアルダン
代表取締役 仲谷 省二良

貸 借 対 照 表

(2024年 3 月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1, 213, 726, 593	流動負債	225, 221, 864
現金及び預金	156, 513, 813	買掛金	105, 777, 393
商品	189, 497, 561	未払金	31, 725, 269
前渡金	97, 396	未払費用	36, 682, 240
前払費用	83, 494	未払法人税等	5, 234, 000
未収入金	159, 058, 091	未払事業所税	63, 617
短期貸付金	708, 324, 624	契約負債	21, 194, 451
短期債権	151, 614	預り金	12, 544, 894
		賞与引当金	12, 000, 000
固定資産	132, 849, 918	固定負債	61, 250, 800
有形固定資産	23, 448, 653	退職給付引当金	61, 250, 800
建物	17, 412, 482		
工具器具備品	6, 036, 171		
		負債合計	286, 472, 664
無形固定資産	11, 518, 527	(純資産の部)	
施設利用権	3, 273, 943	株主資本	1, 060, 103, 847
ソフトウェア	8, 244, 584	資本金	10, 000, 000
		資本剰余金	37, 315, 900
投資その他の資産	97, 882, 738	その他資本剰余金	37, 315, 900
投資有価証券	5, 097, 500	利益剰余金	1, 029, 123, 947
長期前払費用	233, 494	利益準備金	12, 500, 000
その他投資	70, 054, 960	その他利益剰余金	1, 016, 623, 947
繰延税金資産	22, 496, 784	別途積立金	312, 000, 000
		繰越利益剰余金	704, 623, 947
		自己株式	△ 16, 336, 000
		純資産合計	1, 060, 103, 847
資産合計	1, 346, 576, 511	負債純資産合計	1, 346, 576, 511

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

- ① たな卸資産の評価基準及び評価方法
商品、製品、仕掛品、原材料、貯蔵品
売価還元法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定)

- ② 有価証券の評価基準及び評価方法

ア 時価のあるもの

決算期末日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定)

イ 時価のないもの

移動平均法に基づく原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産

定額法

- ② 無形固定資産

定額法

ただし、自社利用ソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

- ① 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

- ② 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する部分を計上しております。

- ③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

当社は衣料品商品の小売販売を行っております。これらの商品については、当該商品を顧客に引き渡した時点で履行義務が充足されると判断し、当該時点で収益を認識しております。なお、当社は顧客に付与したポイントを履行義務として識別し、将来の失効見込み等を考慮して算定された独立販売価格を基礎として取引価格の配分を行い、ポイントが使用された時点で収益を認識しております。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

- ① 消費税等の会計処理は、税抜き方式によっております。

- ② グループ通算制度を適用しております。

5. 当期純損失金額

当期純損失金額

164,171,666円